

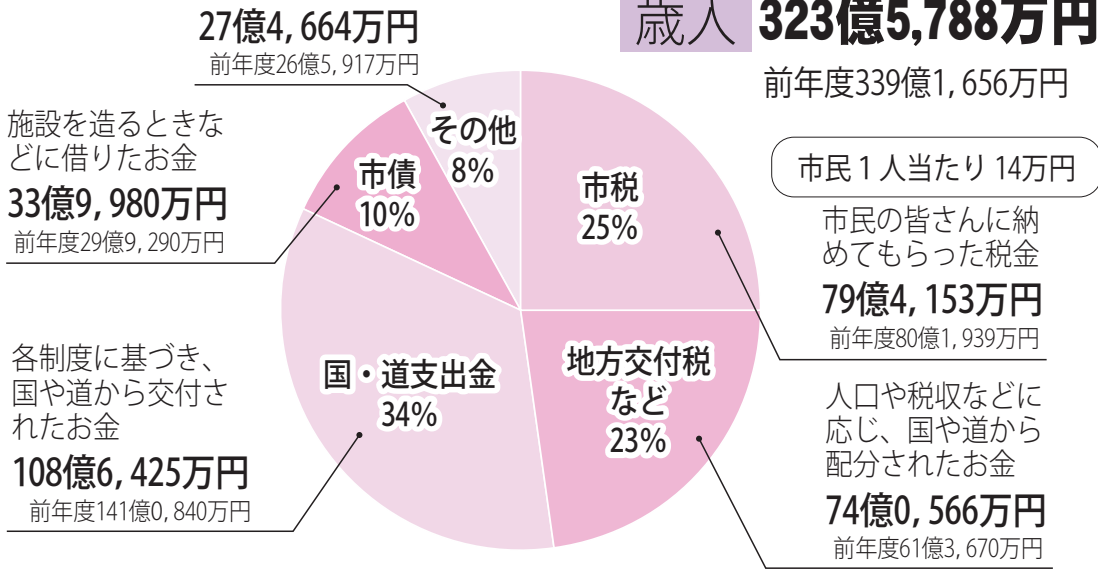
# 令和3年度 一般会計の決算

# 北広島市の財政

問合せ 財政課 (☎372-3311・内線3612)

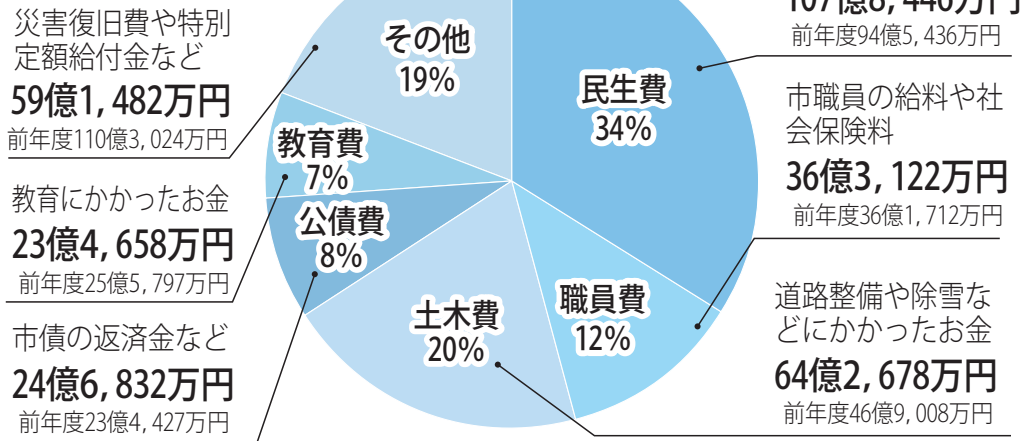
## 歳入 323億5,788万円

前年度339億1,656万円



## 歳出 315億7,218万円

前年度336億9,404万円



1万円未満は省略しています。「市民1人当たり(の金額)」は、それぞれの額を次の人口で割っています。(令和4年3月31日現在の人口5万7566人)



防災食育センター整備に係る経費  
8857万円



臨時特別給付金等の新型コロナウイルス感染症対策経費  
30億2035万円



ボールパーク構想に係るインフラ整備  
29億5323万円

### 主な使い道

### ◆財政健全化判断比率 (数値が低いと良好)

4つの指標	北広島市	早期健全化基準 (イエローカード)	財政再生基準 (レッドカード)
実質赤字比率(一般会計などの赤字額の割合)	赤字なし	12.83%	20.00%
連結実質赤字比率(全ての会計の赤字額の割合)	赤字なし	17.83%	30.00%
実質公債費比率(借金返済額の割合)	7.4%	25.0%	35.0%
将来負担比率(将来の借金返済予定額の割合)	82.4%	350.0%	

**財政は良好を維持**

市の財政状況は、財政健全化判断比率で示されます。4つの指標のいずれかが早期健全化基準を超えた場合などは、財政健全化計画を立てなければなりません。財政再生基準を超えた場合は、国の監督下で財政を立て直すこととなります。

公営企業の経営状況は、資金不足比率で示され、市の水道、下水道会計ともに資金不足なしとなっています。

## 令和3年度 特別会計の決算

特定の経費を一般のものと区別して処理する会計で、令和3年度は3つの特別会計で黒字になっています。国民健康保険と介護保険では、国の交付金などを精算し、今年度に返済する分を含んでいます。

区分	歳入	歳出	差引
国民健康保険	65億5,100万円	64億9,987万円	5,113万円
霊園	6,055万円	6,055万円	0円
介護保険	48億9,345万円	47億7,348万円	1億1,997万円
後期高齢者医療	10億0,063万円	9億9,633万円	430万円

## 基金 残高 38億1,557万円

市民1人当たり  
約6.6万円

家計で例えると、預貯金に当たります。施設の整備資金など、将来予定している大型事業や、安定した財政運営のために積み立てています。

令和3年度は、財源不足に備えるための基金である財政調整基金などを積み立てました。

### ◆令和3年度決算額

名称	残高
財政調整基金	14億2,387万円
土地開発基金	6億1,099万円
減債基金	3億7,928万円
学校教育振興基金	1億5,410万円
まち・ひと・しごと創生基金	1億3,002万円
その他	11億1,731万円
合計	38億1,557万円

## 令和3年度 企業会計の決算

使用料収入などにより、独立採算制で運営するための会計で、水道事業会計と下水道事業会計があります。資本的収支の差し引き分は、損益勘定留保資金などで補てんしました。

収益的収支…事業を運営する収支  
資本的収支…施設を整備するための収支  
損益勘定留保資金…減価償却費など、現金支出せず内部に留保している資金

区分	収入	支出	差引	
水道	収益的	14億6,015万円	13億4,859万円	1億1,156万円
	資本的	4億9,469万円	9億3,558万円	-4億4,089万円
下水道	収益的	22億1,373万円	20億6,859万円	1億4,514万円
	資本的	9億6,609万円	15億8,680万円	-6億2,071万円

## 市債 残高 400億6,104万円

市民1人当たり  
約69.6万円

家計で例えると、住宅ローンなどに当たります。公共施設を整備するためなどに、市が借り入れる長期の借入金です。

令和3年度は一般会計で新たに33億9,980万円を借り入れました。そのうち建設事業に関連する借入額は、前年度より1億5,750万円少ない22億8,570万円でした。

### ◆令和3年度末残高

普通会計	316億2,418万円
一般会計	315億5,727万円
霊園会計	6,691万円
公営企業	84億3,686万円
下水道	68億6,086万円
水道	15億6,661万円
駐車場	939万円
合計	400億6,104万円

## 令和4年度 予算の執行状況

### ◆予算の収入・支出状況 (9月30日現在)

区分	予算額	収入・支出済額・率	
一般会計	収入	117億1,577万円 34%	
	支出	127億2,266万円 37%	
特別会計	国民健康保険	収入	28億0,474万円 43%
		支出	26億2,526万円 40%
	霊園	収入	1,207万円 16%
		支出	2,209万円 30%
	介護保険	収入	25億3,489万円 50%
		支出	20億1,655万円 40%
後期高齢者医療	収入	4億4,861万円 41%	
	支出	3億4,453万円 32%	
企業会計	水道	収益的	収入 14億1,789万円 42%
		支出	13億6,532万円 29%
	資本的	収入	4億9,009万円 4%
		支出	7億6,084万円 33%
	下水道	収益的	収入 22億3,173万円 27%
		支出	21億3,849万円 14%
		資本的	収入 9億3,596万円 4%
		支出	15億6,332万円 45%

市長選挙後初めての当初予算編成となり、令和5年3月に開業予定の北海道ボールパークFビレッジに係るインフラ整備や子ども・子育て支援体制の充実などを重点施策として編成しました。

### ■一般会計の補正額は、16億3,608万円

- プレミアム付商品券の発行・販売に要する経費など
- マイナンバーカード普及促進に係る経費など

### ■特別会計の補正額は、1億7,731万円

- 国民健康保険・介護保険…事業費確定に伴い前年度に交付された国庫支出金及び道支出金の返還など
- 後期高齢者…後期高齢者医療広域連合納付金

### ◆市税の収納状況

(9月30日現在)

区分	予算額	収入済額・率	
一般会計	市民税	個人	24億7,236万円 9億4,409万円 38%
		法人	6億2,897万円 3億5,427万円 56%
	固定資産税	35億6,405万円 23億9,065万円 67%	
	その他	11億7,515万円 7億2,397万円 62%	
	合計	78億4,053万円 44億1,298万円 56%	
特別会計・国民健康保険税	9億4,751万円	3億6,335万円 38%	